

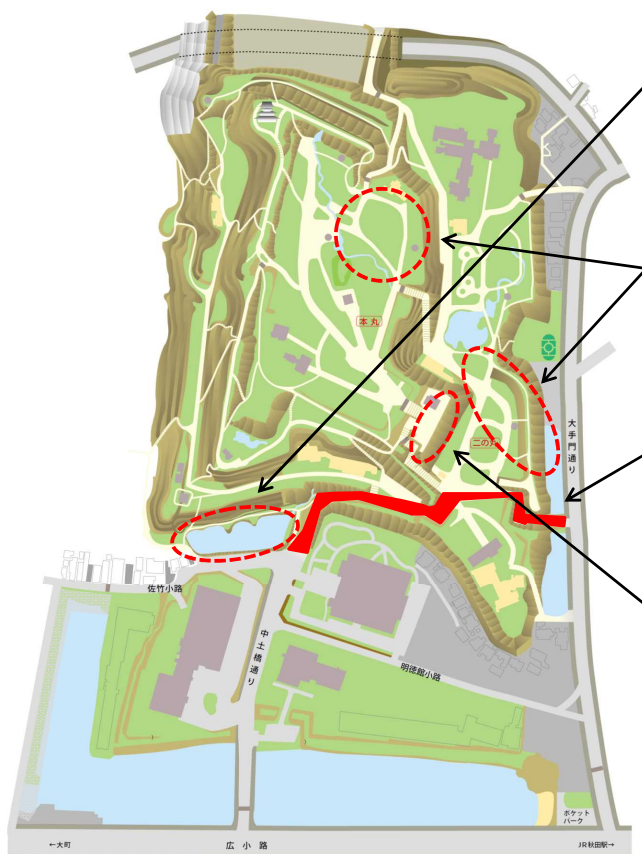
千秋公園整備事業について

(令和元年度実績と令和2年度予定)

【千秋公園整備事業とは】

千秋公園再整備基本計画に基づき、これまで継承してきた千秋公園の歴史と、まちの中で育まれてきた自然環境を活かすとともに、誰もが利用しやすい公園づくりを目指し、千秋公園の再整備を行う。

令和元年度整備実績について



- 1 内堀等周辺整備
(1) 内堀周辺園路整備
(2) 内堀水質浄化整備
- 2 さくら景観整備
(1) さくらの更新等
(2) ワークショップ
- 3 大坂等融雪設備整備
設計業務
- 4 景観眺望改善整備

決算見込額

46,464千円

1 内堀周辺景観整備

(1) 内堀周辺園路整備

整備前



整備後



(2) 内堀水質浄化整備

水質悪化の原因の一つである堆積物の除去を行った。



2 さくら景観整備

(1) さくら更新 (桜植栽、伐採抜根等)

二の丸広場や本丸に14本新植
(ジンダイアケボノ、イチヨウ、
ベニシダレザクラ)



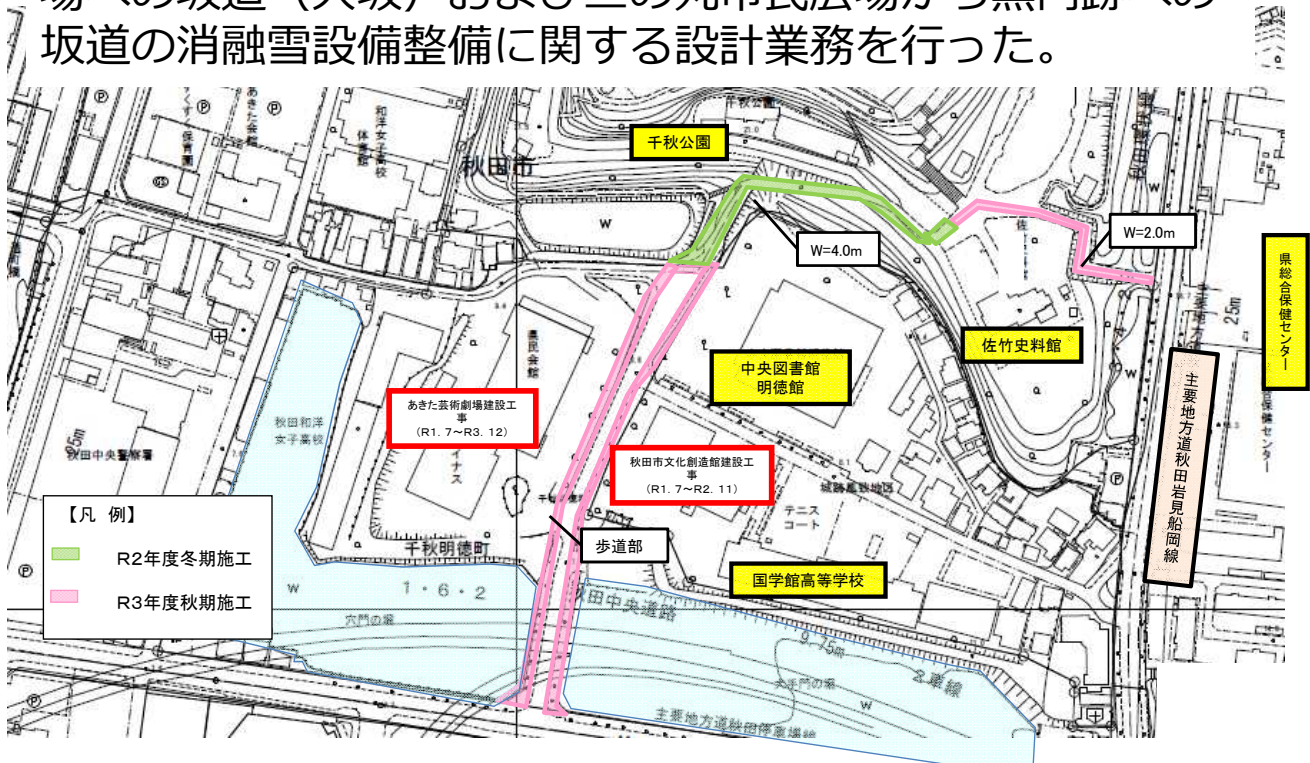
(2) さくらサポーター育成のためのワークショップ開催

公益財団法人日本花の会の和田博幸さんを講師に迎え、桜の特性を知り、施肥体験などを実践するワークショップを開催した。
(10月26日開催 参加者18名)



3 大坂等融雪設備整備設計業務

冬季の利用促進を目的に行う、明徳館から二の丸市民広場への坂道（大坂）および二の丸市民広場から黒門跡への坂道の消融雪設備整備に関する設計業務を行った。

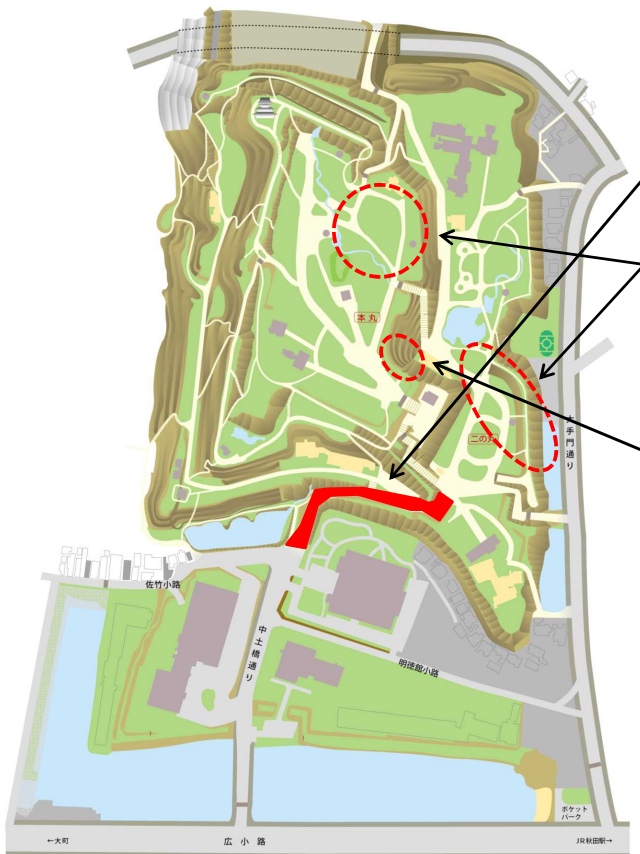


4 景観眺望改善整備

二の丸市民広場から表門を見えなくするなど、歴史的建造物の景観阻害となっている支障木について、景観眺望改善を目的に伐採や剪定を行った。



令和2年度整備予定について



- 1 大坂等融雪設備整備
- 2 さくら景観整備
 - (1) さくらの更新等
 - (2) ワークショップ
- 3 景観眺望改善整備

当初予算額

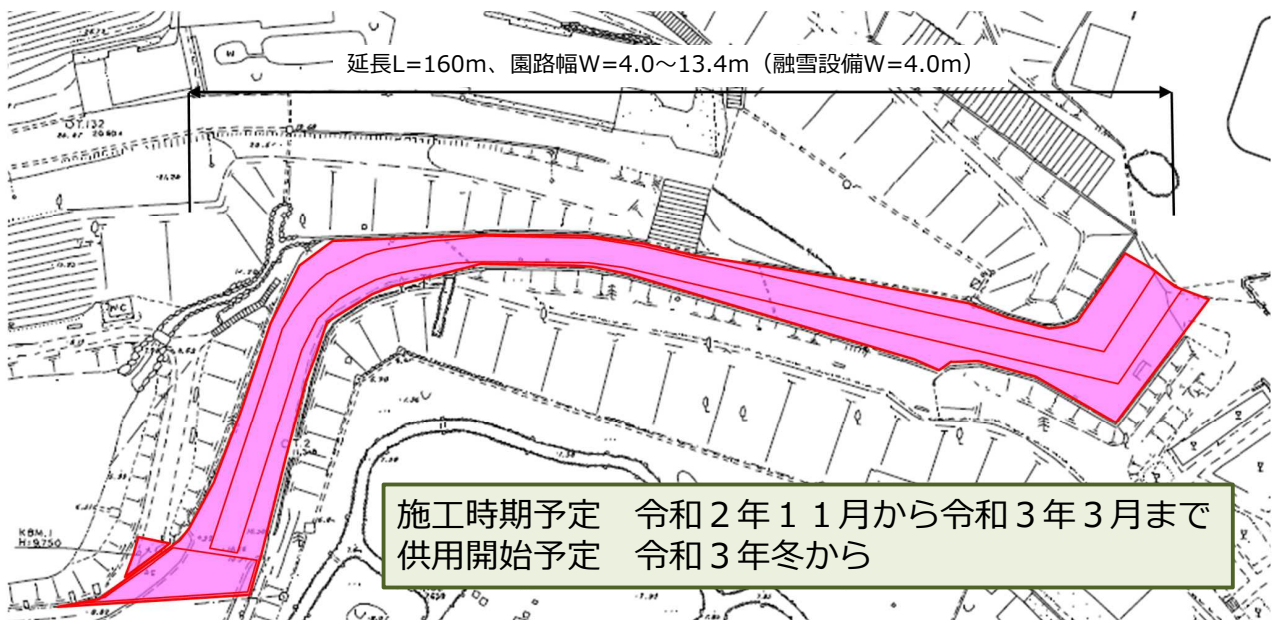
110,178千円

110,178千円

令和2年度整備予定

1 大坂等融雪設備整備

冬季の利用促進を目的に行う、明德館から二の丸市民広場への坂道（大坂）について融雪化整備を行う。





傷んだ舗装面



老朽化した水路や柵

2 さくら景観整備

(1) さくら更新（桜植栽、伐採抜根等）

本丸や二の丸広場を中心にさくらの新植を行う。

(2) さくらサポーター育成のためのワークショップ開催

さくらに関する講義や施肥体験を行う。（6月開催予定）

3 景観眺望改善整備

主要なフォトスポットとなっている表門北西の土塁上からの景観阻害となっている支障木などについて、景観眺望改善を目的に伐採や剪定を行う。



景観阻害となっている樹木の伐採や剪定を行う。

その他の取組について

1 千秋公園における移動販売車（キッチンカー）による営業に関する社会実験

- 千秋公園をより魅力あるにぎわい空間とするため、利便性や快適性を高める新たな公共サービスの創出を目指し、民間活力の導入について検討している。
- 千秋公園の市場性や事業課題等の把握を目的に移動販売車（キッチンカー）による飲食店等の営業を行う社会実験を実施することとした。

実施概要

実施場所 千秋公園東側ポケットパーク
実施期間 5月1日から7月31日まで
9月1日から11月1日まで（予定）
実施内容 出店は3台程度
飲食物（酒類は除く）
午前10時から午後4時まで

その他の取り組み

2 時鐘の自動化

千秋公園の時鐘の鐘つき業務について、人手での実施が困難となったことから、長年、市民に親しまれてきた時鐘の音色を次世代に引き継ぐため、自動鐘つき機を導入しました。

○令和2年4月1日（水）から稼働



鐘つき業務

期 日	時 刻	鐘つき回数
1日2回	午前7時 午後9時	7回 9回
8月6日 広島平和記念日	午前8時	8回
8月9日 長崎原爆忌	午前11時	11回
8月15日 終戦の日	正午	12回
9月21日 国際平和デー	正午	1分間
1月1日 除夜の鐘	午前0時～	来園者から 1人1回